



令和6年産（5年播種）

# 麦類の生育概況 vol.2



埼玉県マスコット  
「コバトン」

（令和6年1月11日現在）  
埼玉県農業技術研究センター

## 要約

- ◎気象概況：12月の月平均気温は平年比 $+1.4^{\circ}\text{C}$ とかなり高かった。降水量は平年比21%と少なかった。日照時間は平年比114%とかなり多かった。
- ◎生育状況：11月播種のほ場では平年並みからやや進んでいる。また、12月は種のほ場では遅れている。
- ◎今後取るべき技術対策
  - ・麦踏み：3枚目の葉が展開したら行い、その後10日～2週間程度の間隔をあけて丁寧に実施する。
  - ・雑草防除：雑草の種類と葉齢、麦の葉齢を確認した後、草種に合った茎葉兼土壌処理剤を適期に散布する。

## 1 気象の概況

12月の平均気温は、第1半旬は低く、第5半旬はかなり低く、第4半旬は高く、第2、3、6半旬はかなり高く、月平均では $1.4^{\circ}\text{C}$ 高かった。降水量は、5日に0.5mm、12、16日に3mmの降雨があった以外は0.5mm以上の降雨はなく、月合計では平年比21%であった。日照時間は、第1、5、6半旬は多く、第2半旬はかなり多く、第3半旬は少なく、第4半旬は平年並で、月合計では平年比114%であった。

## 2 生育の概況

### （1）センター内生育相

#### ア 小麦（さとのそら：11月24日播種）

播種時の土壌は適湿で、碎土は良好であった。出芽期は平年（令和2～4年播種の3か年平均）より1日早く、出芽までの日数は1日短かった。苗立率は98%と平年より高かった。出芽後、高温多照の影響により生育が進み、葉位は平年より0.6枚早く進展し、草丈、莖数、風乾重とも平年を上回っている。

#### イ 大麦（彩の星：11月24日播種）

播種時の土壌は適湿で、碎土は良好であった。出芽までの日数、出芽期、苗立率は平年並であった。出芽後、高温多照の影響により生育が進み、葉位は平年より0.5枚早く進展し、草丈、莖数、風乾重とも平年を上回っている。

## (2) 県内全般

11月の気温が高く暖冬と予報されたことから、播種開始時期をやや遅らせる傾向にあった(11月22日現在の播種作業の進捗状況は大麦48.2%(平年66.4%)小麦36.2%(同54.2%))。11月下旬以降、好天に恵まれたことから12月20日現在の播種作業の進捗状況は大麦95.1%(平年99.4%)、小麦96.8%(平年98.4%)と播種作業の進捗はやや遅れていたが、年内には概ね作業は終了した(農業支援課調べ 平年は過去5年間平均)。

11月に播種されたほ場では、発芽、苗立ちが良好で初期生育も順調で麦踏みが行われている。12月播種のほ場では、乾燥により出芽までに日数を要しているが、概ね順調な生育となっている。

## 3 今後の生育予測

### (1) 気象予測

気象庁の1か月予報(1月11日発表)では、向こう1か月の天候は平年と比べ晴れの日が多く、平均気温は高いと予報されている。また、3か月予報(12月19日発表)では、2月は平年と比べて晴れの日が少なく、降水量は平年並か多いが、平均気温は高いと予報されている。3月の平均気温は平年並か高いと予報されている。

### (2) 生育予測

1、2月の気温が高いと予報されているため生育は促進されると考えられる。また、晩播ほ場では乾燥に伴う出芽の遅延により生育量の不足が懸念される。

## 4 今後取るべき技術対策

### (1) 麦踏み

耐倒伏性、耐寒性の向上、分けつや根の発生促進を目的に10日~2週間程度の間隔を空け、ローラーに適度なおもりを載せて丁寧に行う。

晩播で乾燥や気温低下により出芽が遅れた場合、年明けの高温で茎立ちまでの期間が短くなると穂数不足による減収や、遅れ穂発生による品質低下を招く。麦の3葉目が展開したら麦踏みをしっかりと行い、下位節からの分けつの発生を促す。

土壤水分が高くローラーに土がつくような場合には麦踏みは行わない。

### (2) 雑草防除

播種後土壌処理剤を散布できなかつたほ場や、雑草の発生が始まったほ場では、雑草及び麦の葉齢、雑草の種類を確認し、適期に使用可能な茎葉兼土壌処理剤を散布する。

特に、低温と乾燥のため、雑草の葉が細く葉色が赤褐色を帯びており、雑草を見分けにくく、防除適期を逃しやすいのでしっかりと確認する。

### (3) 排水対策

近年は冬期でもまとまった降雨や降雪が多いことから、週間天気予報などを確認して排水路（明きょ）のつまりがないかなどの点検や、まだ排水路を設置していない場合は速やかに排水路を設置する。

解析・考察に用いた具体的数字

1 12月の気象表（熊谷気象台日別測定値から集計）

半旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
1	6.8	8.5	12.5	13.8	1.5	3.9	0.0	6.3	34.7	29.3	
2	10.9	7.6	18.5	13.0	5.0	2.9	0.5	4.9	44.4	30.4	
3	10.7	6.8	15.2	12.3	6.9	2.1	3.0	4.0	23.3	32.0	
4	7.9	6.2	14.1	11.7	2.4	1.4	3.0	4.5	34.8	33.3	
5	4.0	5.6	10.6	11.2	-1.6	0.8	0.0	5.4	42.9	34.2	
6	7.1	5.1	13.7	10.7	1.4	0.3	0.0	5.7	49.6	42.3	
平均	7.9	6.5	14.1	12.0	2.6	1.8	合計	6.5	30.9	229.7	200.9

注1. 半旬数値は熊谷気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台値。

2 所内生育相ほ場の耕種概要

品種名	播種量 (kg/10a)	施肥量(N:kg/10a)	
		基肥	追肥
さとのそら	6.0	6	4
彩の星	6.0	7	2

注1. 播種様式:シーダーテープによる条播(条間30cm)。

3 出芽状況

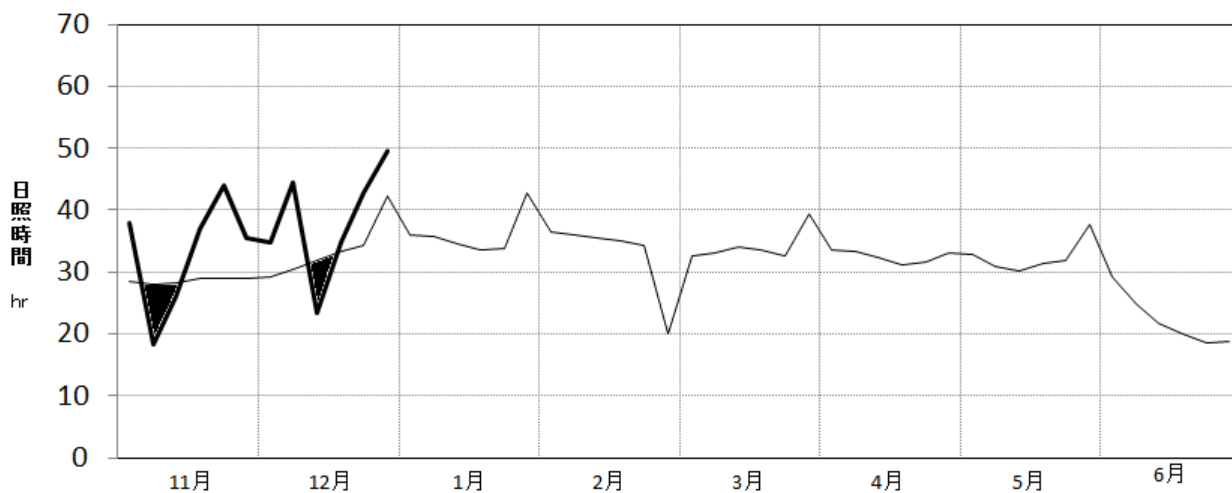
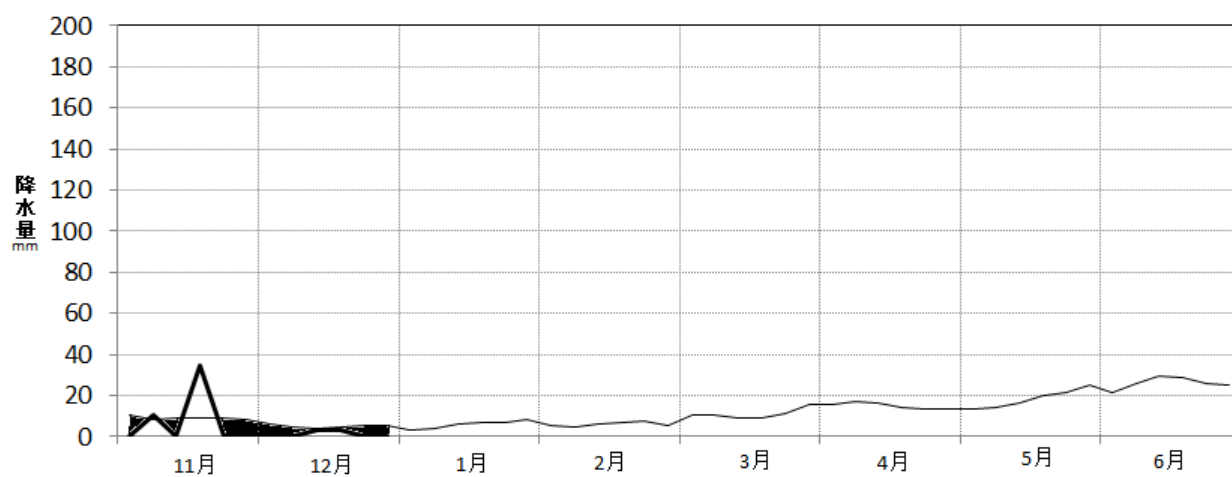
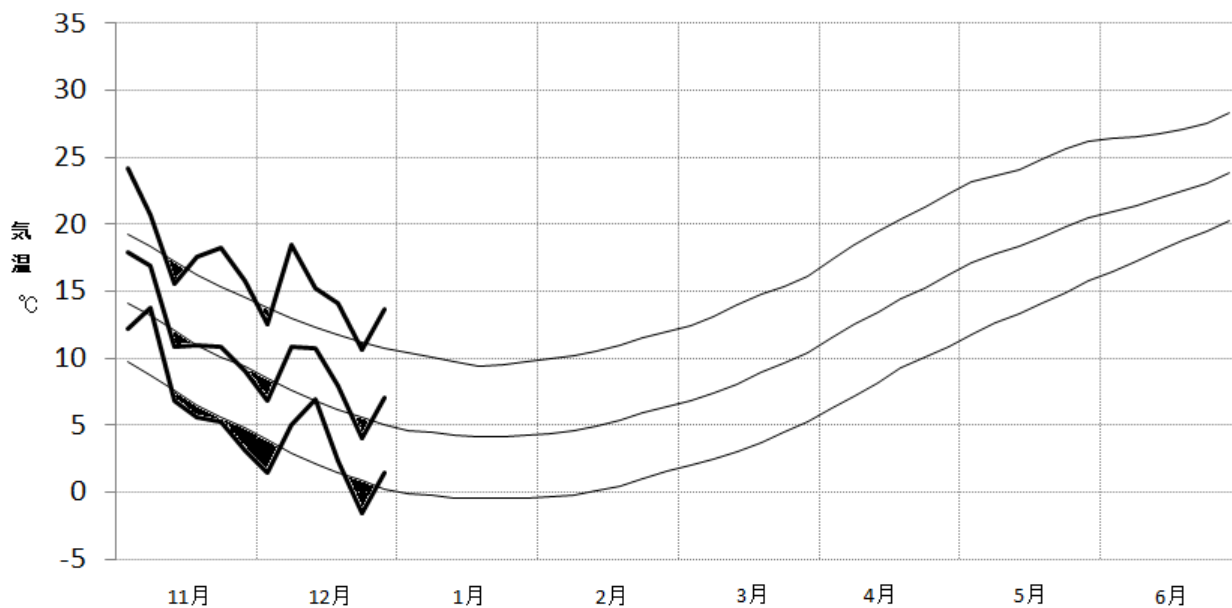
品種名	播種期		出芽期		播種～出芽の日数		苗立数		苗立率	
	本年 (月日)	平年 (月日)	本年 (月日)	平年差 (日)	本年 (日)	平年差 (日)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	平年比 (%)	本年 (%)	平年差 (%)
さとのそら	11月24日	11月24日	12月7日	-1	13	-1	163	112	98	6
彩の星	11月24日	11月24日	12月7日	0	13	0	123	100	94	0

注1. 平年値は、さとのそら、彩の星とも暖冬であった令和2～4年播種の3か年平均。以下同様。

4 生育状況

品種名	調査日	草丈		茎数		葉位		風乾重		風乾歩合	
		本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/株)	平年比 (%)	本年 (L)	平年差 (L)	本年 (g/100本)	平年比 (%)	本年 (%)	平年差 (%)
さとのそら	12月25日	9.7	107	1.1	110	2.4	0.6	3.3	130	21.4	-1.2
彩の星	12月25日	10.6	109	1.4	126	2.2	0.5	5.1	149	16.7	0.3

注1. 風乾重は、100個体当たりグラム。平年比は%。風乾歩合は風乾重/生体重。



令和5年播(6年産)冬作期間気象図  
(熊谷地方気象台日別データより作成)